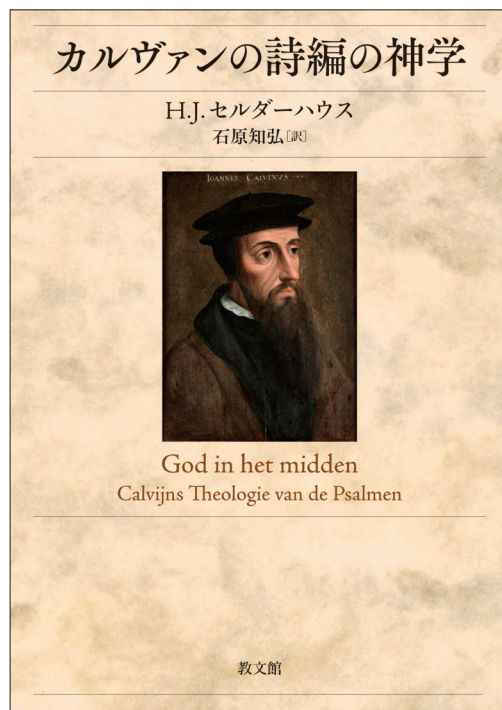




カルヴァンの詩編の神学

H.J.セルダーハウス❖著 石原知弘❖訳



詩編は魂のすべての感情の解剖図！

詩編作者ダビデの中に自分自身を見出し、慰めと励ましを得ていたカルヴァン。彼の魂の遍歴と神学の全貌を『詩編注解』から読み解いた比類なき研究。

「カルヴァンの伝記的側面を知ること、その神学をいっそう理解できるようになることができる。それは、カルヴァンの神学的著作を歴史的文脈の中で注意深く読むことで、その伝記的側面をいっそう理解できるようになるということでもある。そのようにして、カルヴァンの詩編注解の中に、人間カルヴァンの心とカルヴァン神学の心を見出すのである。それゆえ、カルヴァンが詩編は教会にとってあらゆる種類の富の宝庫と呼んだように、詩編注解はカルヴァン神学にとっての宝庫とすることができるであろう」（本文より）

❖著者紹介 H.J.セルダーハウス 1961年生まれ。現在、アペルドールン神学大学歴史神学教授。著書に *Calvijn Handboek* (Uitgeverij Kok, 2008)、*Luther. Een mens zoekt God* (De Banier, 2015) などがある。

❖訳者紹介 石原知弘 1973年岡山県生まれ。一橋大学社会学部、神戸改革派神学校卒業。オランダ・アペルドールン神学大学修士課程修了。日本キリスト改革派東京恩寵教会牧師、神戸改革派神学校非常勤講師。著書 『バルト神学とオランダ改革派教会』（新教出版社、2019年）、『教会暦による説教集 クリスマスへの旅路——アドヴェントからエピファニーへ』（共著、キリスト新聞社、2020年）。訳書 A. E. マクグラス『キリスト教神学資料集上』（共訳、キリスト新聞社、2007年）。

A5判・上製・416頁・定価5,060円（本体4,600円+税） ISBN978-4-7642-7453-2 C3016